

---

# 運命の人

真知

---

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

運命の人

### 【Nコード】

N1963D

### 【作者名】

真知

### 【あらすじ】

散文詩人生の中で、人は3人の運命の人と出会うという。あなたにとっての愛とは？

**（前書き）**

分類は『自叙詩』です。

大股で、ある一定の距離を保ち、決してその間隔を縮めさせない。ただどたまに止まって振り返っては、少年のように微笑んでくる。その一瞬の隙を狙って、走って追いかけてみても、伸ばした手は空を掴むだけで、またズンズン先を行ってしまう。10センチのヒールでは足りないほど、一生懸命背伸びして、おぼつかない足取りで後を追う。

死ぬほど大好きなのに、ちょっと触れ合っただけで、消えていった男。

#### 16才の夏

同じ歩幅で、同じスピードで、同じ景色を見て、同じ気持ちを共有する。

たまに少し先を歩いてゆくが、たまに寄り添い、肩を並べる。ハイヒールを履いて背伸びする必要もない。

スニーカーを履いた足でゆっくり大地を噛み締めて歩ける。つまづいたって、笑って待っていてくれる。

安定と幸せを提供してくれ、適度に追いかけてくれる男。

#### 18才の夏

一步一步、確かめながら、足並みを揃えようとする。大股で、小走りで、我が道を進む足跡を、  
不確かな足元を探るように、おぼつかない足取りで、少し遅れて歩いてくる。  
乗り物に乗って、どんどん先を行こうとも、懸命に、自分の足で追ってくる。

愛する分より愛してくれた、その想いに耐えきれなくなって捨てた男。

## 21才の夏

人生には3人の運命の男がいるという。  
必死で追いかけるなければならない人、追いかけてくれる人、足並みを揃えられる人……………

あなたはどれを選びますか。

わたしは

愛されるより愛したい

でも

愛する分だけ愛されたい

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1963d/>

---

運命の人

2010年10月11日00時23分発行